

## 扉の取り付け、扉の速度調節

### ■扉の取り付け

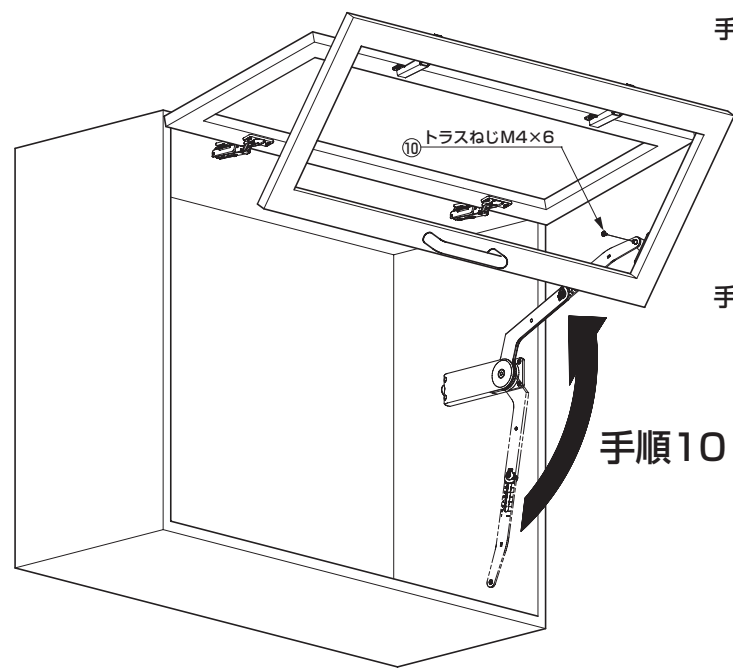


図 9. 扉取付図

**手順 10** オフセットヒンジ④により連結された上下の扉をキャビネットに取り付けます。ワンタッチ丁番の場合、丁番の座金と本体がしっかりと取り付けられていることを確認してください。HBFN-SZ 座金⑦の軸とアームの穴を合わせ、奥まで差し込んでください。(図 9.)

アームの穴に HBFN-SZ 座金⑦の軸を差し込んだ後、トラスねじ M4 × 6 ⑩で右用、左用ともにしっかりと取り付けます。

**手順 11** 扉を閉めた際、完全に閉まらない場合は、HBFN-SN 座金の調節用ねじを緩め、扉が閉まる位置で HBFN-SN 座金を固定してください。調節用ねじによる高さ方向の位置調節は、± 5mm です。位置が確定しましたら、調節用ねじは必ずに増し締めを行ってください。(図 10.)

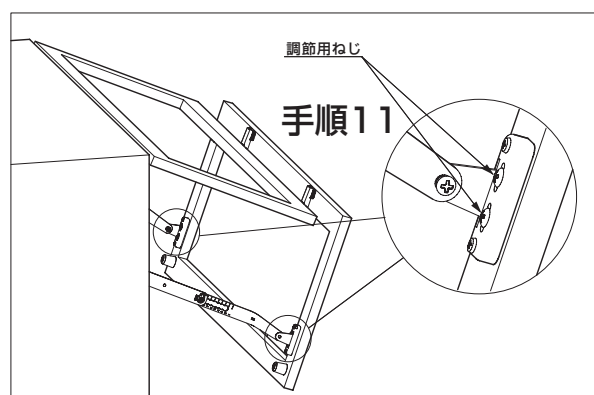


図 10. 調節用ねじ詳細

### ■扉の速度調節

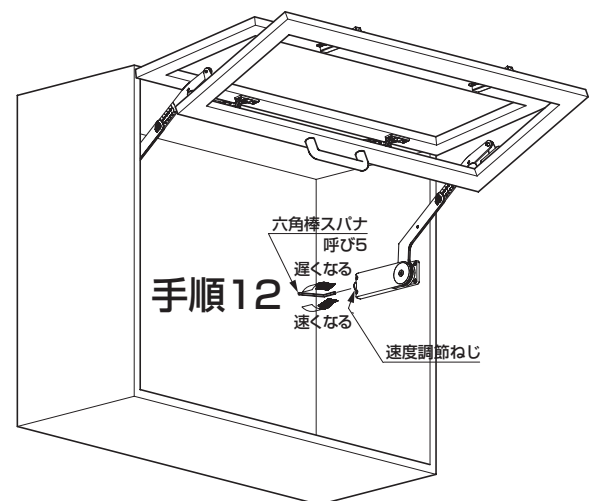


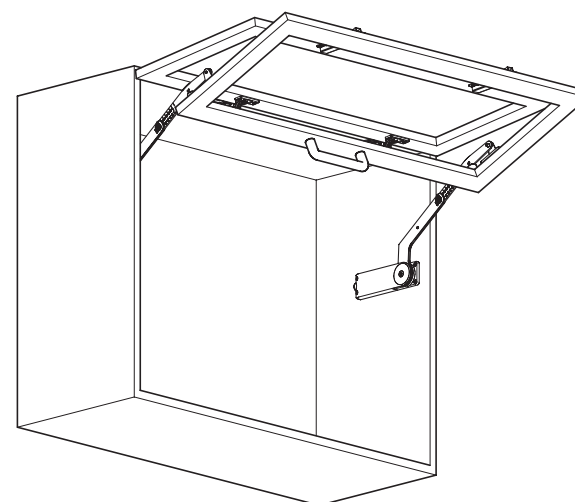
図 11. 扉の速度調節

**手順 12** 扉を開閉し、本体後部の速度調整ねじで扉の閉まるスピードを調節してください。六角棒スバナ(呼び 5)で行ってください。(図 11.) 本体後部から見て、右に回すと早くなり、左に回すと遅くなります。

⚠ 必要以上の力を加えて調整ねじを回すと、製品が破損する恐れがありますのでおやめください。

## LAMP® 水平折戸用金具 HBFN 型 取付説明書 PAT

HBFN-2S/3S/4S、HBFN-2M/3M/4M、HBFN-2L※1/3L※1/4L※1



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取付作業前に本説明書をよくお読みの上、正しく取り付けを行ってください。誤った取り付けは、思わぬけがをする恐れがありますので、おやめください。本説明書をお読みになった後は、いつでも取り出せる場所に保管してください。●本取付説明書の製品内容は、部品としての品質範囲です。本製品を使用した最終製品の機能・性能・安全性を保証するものではありません。必ず、最終製品でのご確認をいただくよう、お願いいたします。●製品については万全を期しておりますが、万一不良品があった場合、ご購入先へお問い合わせください。保証期間は弊社出荷日より 1 年間とさせていただきます。良品との交換をもって責任の範囲とさせていただきます。

ラプコン 滑車シリーズ



ラプコンとは動きを優しく、スムーズにコントロールするオリジナルメカニズムです。

※1は受注生産品です。

⚠ **注意** 以下の注意事項をお守りいただかない場合、思わぬけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする恐れがあります。

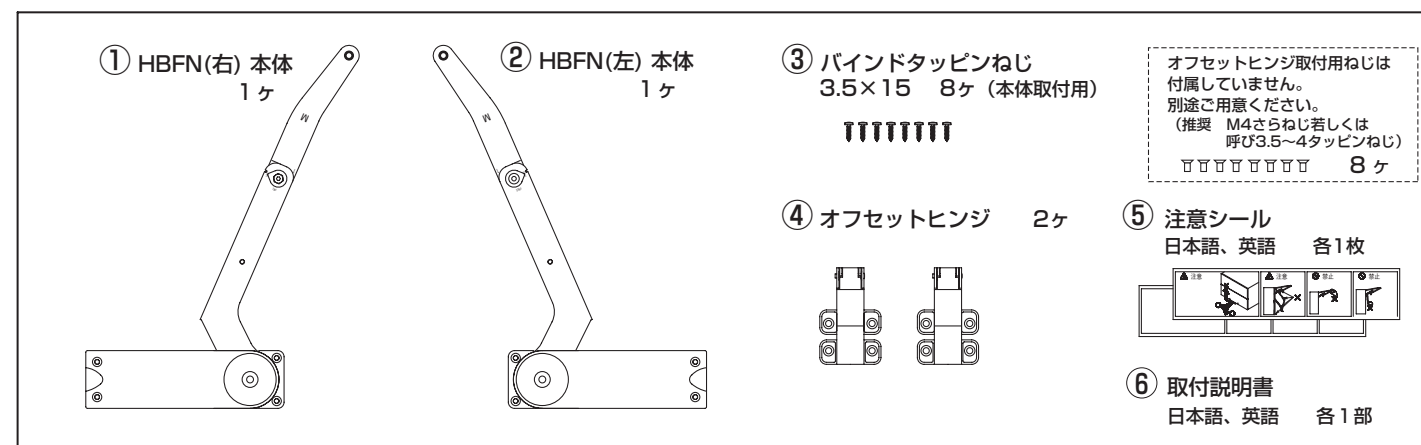
#### 取り付け上の注意

- 本品は、必ず左右セットでご使用ください。
- 本品は水平折戸用金具です。これ以外の使用方法や、分解、改造および、「機種を選定方法」に示す仕様範囲外の扉に使用したこと等が原因による故障、けが等の事故につきましてはその責任を一切負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 本品のキャビネットへの取り付けは、本書に従い正しく施工してください。指定寸法以外の寸法で取り付けられた場合、本品の性能が発揮できないばかりでなく、破損等による思わぬけがをする恐れがあります。
- キャビネットおよび扉の設計、本品の取付位置は必ず指定寸法、水平、垂直度をお守りください。
- 本品の取り付けには、付属のねじをご使用ください。付属以外のねじを使用すると本品がはずれたり、けがをする恐れがあります。
- 本品の側板および扉への取り付けは、垂直度を確実に守ってください。
- 改良等により予告なく寸法、仕様が変更することがあります。詳細は現品にてご確認ください。
- 扉は反り、ねじれが発生しにくい構造にしてください。

#### 使用上の注意

- 扉を開ききった状態からさらに開こうとしたり、必要以上の力で扉を閉める等、無理な扉の開閉は絶対におやめください。故障の原因となります。
- 本品の使用温度範囲は 5℃～ 35℃です。温度変化により扉の開閉速度が変化しますが、故障ではありません。使用温度範囲以外での使用はおやめください。発熱するマイクロオープンレンジ等のキャビネットには絶対に使用しないでください。
- ご使用になる際は、アームおよびオフセットヒンジに指をはさまないようにご注意ください。思わぬけがをする恐れがあります。
- 取付ねじにゆるみがないことを定期的に確認してください。ゆるみがあった場合は、増し締めを行ってください。

#### ■部品明細



#### 別梱包部品

- ⑦ HBFN-SZ 座金 2ヶ
- ⑧ ストッパーゴム 2ヶ
- ⑨ バインドタッピンねじ 3.5×25 6ヶ
- ⑩ トラスねじ M4×6 2ヶ

図 1. 部品明細図

取り付けには六角棒スバナ(呼び 2.5)(呼び 5)(呼び 8)が必要です。ハンドル 1 ヶ、吊元用スライド丁番 2 セットをご用意ください。内容物、特に本体のアームサイズ S、M、L を刻印でご確認ください。

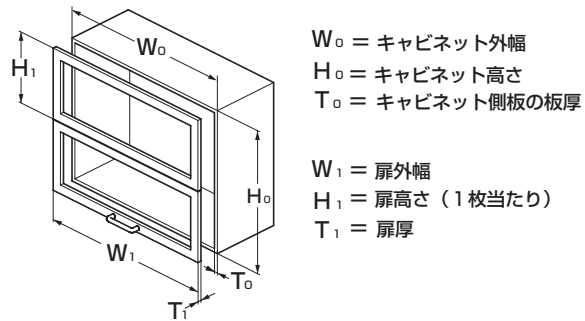
本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 03 (3864) 1122  
受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)  
FAX 03 (3863) 6875  
E-mail: support@sugatsune.co.jp  
東京都千代田区岩本町 2-5-10 〒101-0032

建築金物・家具金物・機構部品  
**スガツネ工業株式会社**  
ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
ホームページ <http://www.sugatsune.co.jp/>  
新製品の情報、会社情報など最新情報を提供しております。

# 機種を選定方法、取付寸法図

## ■機種を選定方法



W<sub>0</sub> = キャビネット外幅  
H<sub>0</sub> = キャビネット高さ  
T<sub>0</sub> = キャビネット側板の板厚

W<sub>1</sub> = 扉外幅  
H<sub>1</sub> = 扉高さ (1枚当たり)  
T<sub>1</sub> = 扉厚

図2. キャビネット図

表1. 適用扉質量

機種	扉高さ/1枚 (mm)	扉質量/1枚 (kg)
HBFN-2S	260 ~ 320	2.5 ~ 3.5
HBFN-3S		3.5 ~ 4.5
HBFN-4S		4.5 ~ 5.5
HBFN-2M		2.5 ~ 3.5
HBFN-3M	320 ~ 370	3.5 ~ 4.5
HBFN-4M		4.5 ~ 5.5
HBFN-2L ※1		2.5 ~ 3.5
HBFN-3L ※1		3.5 ~ 4.5
HBFN-4L ※1	370 ~ 420	4.5 ~ 5.5

※1は受注生産品です。

・本品は表1. 適用扉質量により機種を選定してください (ハンドル質量を含みます)。本品は使用する扉の寸法を考慮する必要があります。(図2.)

・キャビネットの高さH<sub>0</sub>と扉高さH<sub>1</sub>の寸法は下記で設定してください。

キャビネット高さH<sub>0</sub> = 扉高さH<sub>1</sub> × 2 + 目地寸法 (キャビネット上下の目地+上下扉間の目地2mm)

・また、上扉と下扉の大きさは、同じ寸法に設計してください。

扉外幅 W<sub>1</sub>: 450 ~ 900mm  
扉厚 T<sub>1</sub>: 17 ~ 20mm (図2. 参照)

・吊元には、かぶせタイプのスライド丁番をご使用ください。

・推奨品 ランプ印 スライド丁番 230 シリーズ  
品番 230-26/19T もしくは 230-C26/19T

※上記キャビネット以外への取り付けの場合は、弊社営業担当者までお問い合わせください。

## ■取付寸法図

図は扉開き角度90° アームサイズはSを示します。

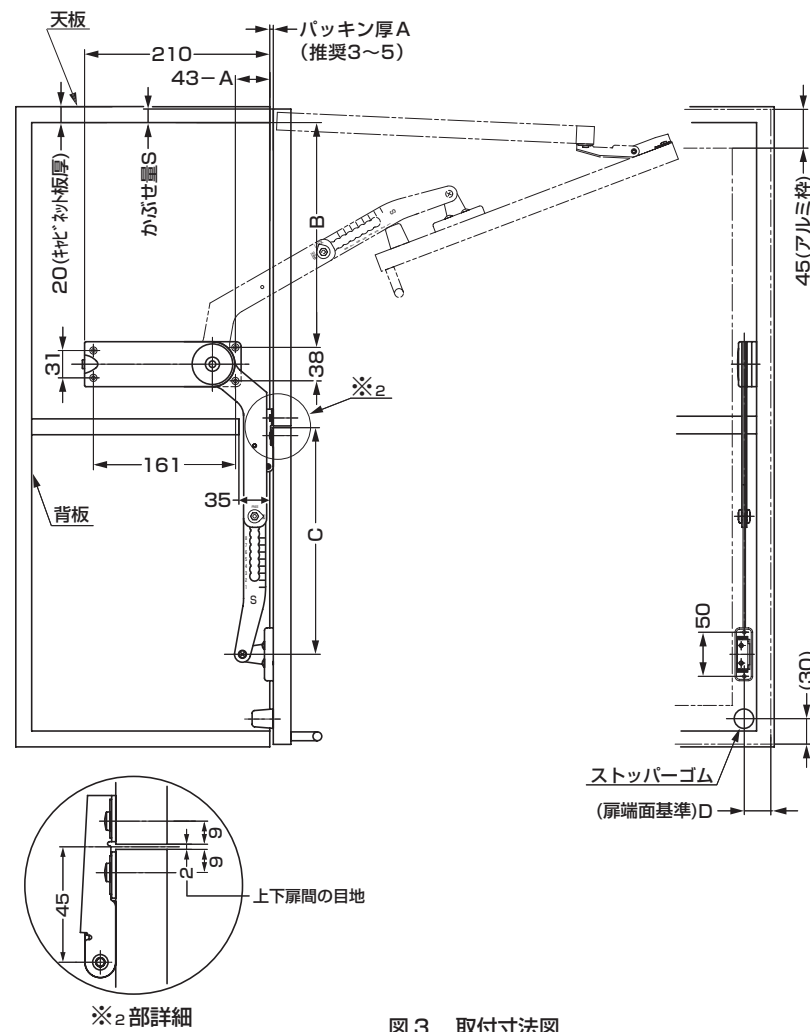


図3. 取付寸法図

$$D = 14 + T_0 - \frac{W_0 - W_1}{2}$$

T<sub>0</sub> = キャビネット側板の板厚  
W<sub>0</sub> = キャビネット外幅  
W<sub>1</sub> = 扉外幅 (図2. 参照)

表2. アームサイズと各取付寸法

アームサイズ	扉高さ	扉開き角度 90°			扉開き角度 105°		
		アーム調整位置	B寸法	C寸法	アーム調整位置	B寸法	C寸法
S	260	1	171-S	189	2	162-S	190
	270	2	176-S	192	3	171-S	195
	280	3	182-S	196	4	180-S	202
	290	4	187-S	199	5	189-S	209
	300	5	192-S	202	6	198-S	216
	310	6	198-S	206	7	207-S	223
	320	7	203-S	209	8	216-S	230
M	320	1	247-S	241	4	226-S	244
	330	2	252-S	244	5	234-S	250
	340	3	258-S	248	6	243-S	257
	350	4	263-S	251	7	251-S	263
	360	5	269-S	255	8	259-S	269
	370	6	274-S	258	9	267-S	275
※1 L	370	1	289-S	269	4	291-S	295
	380	2	295-S	273	5	300-S	302
	390	3	300-S	276	6	308-S	308
	400	4	306-S	280	7	317-S	315
	410	5	313-S	285	8	327-S	323
	420	6	320-S	290	9	336-S	330

※1は受注生産品です。

# アームの調整、取付方法

## ■アームの調整

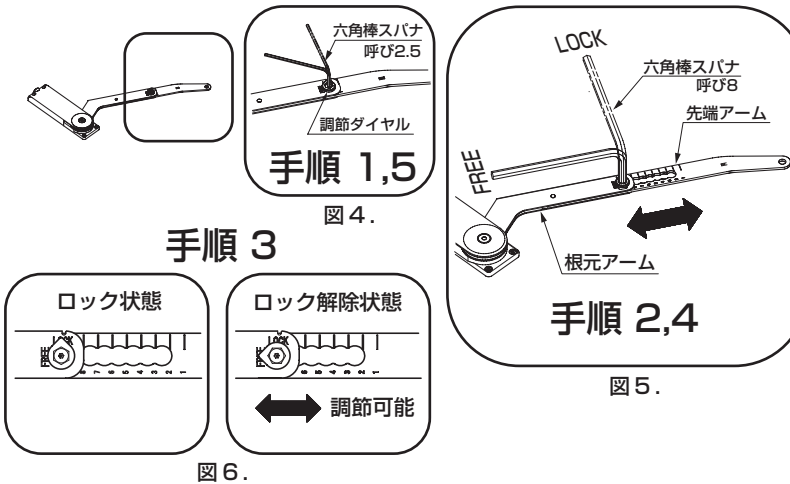


図4. 図5. 図6. アーム調整方法 (図はアームサイズMを示します。)

手順1 六角棒スパナ (呼び2.5) を用いて、調節ダイヤルを固定している六角穴付ねじをゆるめます。(図4.)

手順2 六角棒スパナ (呼び8) を用いて、調節ダイヤルを「FREE」の方向に回します。(図5.)

手順3 調節ダイヤルの突起が「FREE」を指している状態でアームの調節を行います。(図6. 表2.) アームの調節位置は、先端アームの各数字横の目盛りを根元アーム端部に合わせます。

手順4 六角棒スパナ (呼び8) を用いて、調節ダイヤルを「LOCK」の方向に回します。(図5.)

手順5 六角棒スパナ (呼び2.5) を用いて、調節ダイヤルを固定している六角穴付ねじをしめます。(図4.)

⚠ 位置が合っていない状態で調節ダイヤルを無理に回さないでください。製品の破損となります。アームの調節後、必ず「LOCK」方向に回し、六角穴付ねじで固定してください。

## ■取付方法

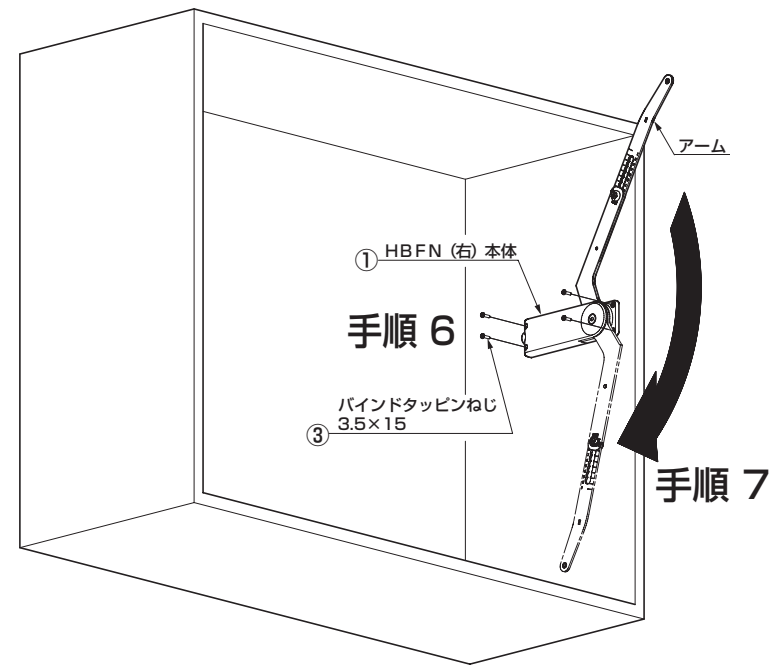


図7. 本体取付図

### ● HBFN 本体

手順6 扉高さによりアームの調整を行った HBFN 本体①をキャビネット内側の規定位置に合わせ (取付寸法は図3. 表2. をご参照ください。) 左用、右用ともにバインドタッピンねじ 3.5 × 15 ③で固定します。(図7.)

手順7 アーム部を下方に最後まで回転させます。(図7.)

⚠ 途中で手を離すと、内蔵されたスプリングでアームが回転し、けがをする可能性があります。また、アームを回転する際は、手をはさめようにご注意ください。

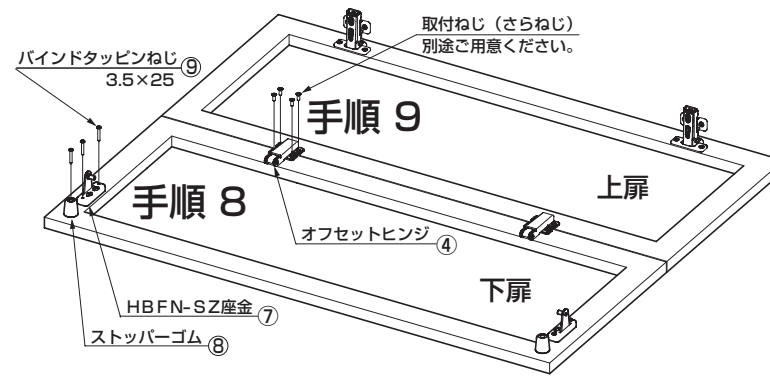


図8. HBFN-SZ 座金・オフセットヒンジ取付図

### ● HBFN-SZ 座金およびオフセットヒンジ

手順8 HBFN-SZ 座金⑦とストッパーゴム⑧を下扉裏面の規定の位置に、バインドタッピンねじ 3.5 × 25 ⑨で、左用、右用ともに確実に固定します。(図8.)

手順9 上扉と下扉をオフセットヒンジ④でつなぎ合わせます。オフセットヒンジ④は回転中心が下扉側になるように規定位置に取り付けます。(図8.)

⚠ オフセットヒンジ取付用ねじは付属されていません。別途ご用意ください。(推奨 M4 さらねじ若しくは呼び 3.5 ~ 4 タッピンねじ 8 ケ)